



徳島市
広報

とくしま

K O H O T O K U S H I M A

(ホームページ) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/>
(携帯) <http://www.city.tokushima.tokushima.jp/i/>

No.775

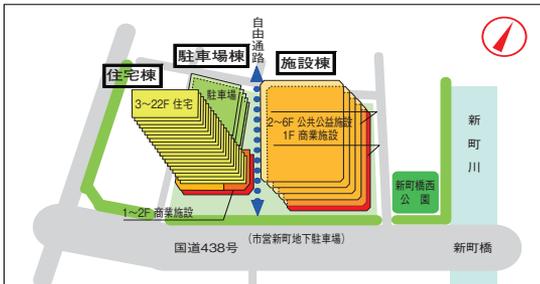
2008 1月15日

平成20年1月1日現在

(前月比)
人口 260,507人 (+7)
男 123,916人 (-19)
女 136,591人 (+26)
世帯数 110,213世帯 (+36)
面積 191.39km²



東新町側から見た自由通路のイメージ



新町西地区市街地再開発事業・概要図

▶地区面積=約1.4ha ▶敷地面積=約7,900m² ▶建築面積=約6,300m² ▶延床面積=約37,100m² ▶主要用途=住宅、店舗、公共公益施設(音楽・芸術ホール)など ▶総事業費=現在のところ未確定で概算額として、約186億円(その内、ホールにかかる市負担額は約86億円)

新町西地区市街地再開発事業と(仮称)音楽・芸術ホールへの質問にお答えします

魅力ある中心市街地の再生と老朽化した文化センターに代わる施設の建設

近年、中心市街地では、人口の減少や空き店舗、空地が目立つなど、まちの空洞化が進行しています。そのため、公共公益施設や商業施設などさまざまな都市機能を集積し、中心市街地の活性化を図る必要があります。徳島市では、新町西地区市街地再開発事業において、老朽化した文化センターの代替施設となる「(仮称)音楽・芸術ホール」を整備し、まさに新たな機能や魅力を加えることで、県都の顔にふさわしいまちづくりを目指しています。今号ではこれらの事業について、市民の皆さんからいただいた、さまざまな質問にお答えします。

Q1. どうして音楽・芸術ホールを旧動物園跡地につくらないのですか?

A1. 旧動物園の跡地につくると、列車やバスなど公共交通機関を利用する人にはJR徳島駅から遠いので不便です。また、自家用車などの場合に

Q2. 文化センターを建て替えたり、改修して使えないのですか?

A2. 文化センターを建て替えると、現在の敷地の形状や道路と敷地の関係から、使いやすい

は、周辺に駐車場が少なく、道路も渋滞します。

Q3. なぜ音楽・芸術ホールを新町西地区につくるのですか?

A3. 新町西地区につくれば、JR徳島駅から近く、列車やバスなど公共交通機関を利用する人に大変便利です。駐車場も市営新町地下駐車場をはじめ、たくさんあります。また、再開発事業の中で音楽・芸術ホールの建設を行うことにより、総事業費が少なくなるとともに、中心市街地の活性化に役立ちます。

Q4. 音楽・芸術ホールの大ホールが約1200席の理由は?

A4. 約1200席という客席規模は、出演者と客席との一体感があり、市民の皆さんが鑑賞しやすく使いやすいホールです。また、老朽化した文化センター(1151席)の代替機能を確保することにも、市内・近隣の文化施設の規模とも競合しません。1200席を超える大規模のホールは、市内で実際に催されることの多い中小規模のイベントの場合に使用料が割高となり、ホールの維持管理費も増加します。

Q5. ホールは二つもつらいのでは?

A5. 音楽・芸術ホールが完成したら、現在の文化センターは取り壊します。市が二つのホールを持つことはありません。

Q6. 再開発事業とはどのようなものですか?

A6. 市街地再開発事業は、「事業の施行者」「関係権利者」「徳島市」の三者の協力によって成り立つ事業です。新町西地区では、事業の施行者として、独立行政法人・都市再生機構を予定しています。必要な事業費については、事業の施行者が、土地の高度利用で生み出した新たな床の一部の売却による収入のほか、国や地方公共団体からの補助金などでまかないます。

Q7. なぜ今、再開発事業をするのですか?

A7. 今、地元権利者の皆さんの間では、まちを再生するための再開発事業への機運が高まっております。この時を逃がさず進めることが必要です。また、文化センターは建設後44年が経過し、老朽化が激しいことから、防災上の観点からも一刻も早く新しいホールを建設する必要があります。

Q8. 財政状況が厳しいと聞いているが大丈夫?

A8. 再開発事業に必要な事業費のうち、市が負担するのは、再開発事業に対する補助金と、音楽・芸術ホールの取得費用などです。事業の実施にあたっては、コストの削減を徹底するとともに、国の交付金や、これまでホール建設のために積み立ててきた基金などの活用により、財政負担の抑制に努めます。

Q9. 再開発ビルにより眉山の眺めが悪くなるのでは?

A9. 確かに、ビルを建設する以上、ビル周辺から見た眉山の眺めは、今とは変わってきます。しかし、新町川河口からの眉山をはじめ、眉山の素晴らしい眺めは市内各地から見られず、どの眺めが素晴らしいかは、幅広くとらえていくべきものと考えます。

Q10. 再開発事業で中心市街地が活性化するのは?

A10. 再開発事業に加えて、周辺には、阿波おどり会館や新町川水際公園、ポードウォークといった優れた観光資源があることから、再開発事業とこれらの資源を連携することでまちのにぎわいの回復が期待されます。このにぎわいを周辺商店街などがうまく生かしていくことで中心市街地全体の活性化につながっていくものと考えています。

Q5. ホールは二つもつらいのでは?

A5. 音楽・芸術ホールが完成したら、現在の文化センターは取り壊します。市が二つのホールを持つことはありません。

Q8. 財政状況が厳しいと聞いているが大丈夫?

A8. 再開発事業に必要な事業費のうち、市が負担するのは、再開発事業に対する補助金と、音楽・芸術ホールの取得費用などです。事業の実施にあたっては、コストの削減を徹底するとともに、国の交付金や、これまでホール建設のために積み立ててきた基金などの活用により、財政負担の抑制に努めます。

「問い合わせ先」開発課 ☎(621)5269 文化振興課 ☎(621)5126

戸籍事務が電算化されます

新しい様式での証明書発行は2月18日(月)から

窓口サービスの向上を図るため、戸籍事務の電算化の準備を進めています。戸籍事務が電算化されると、戸籍の届け出から作成までの時間や、証明書などの請求から交付までの時間が短縮されます。

戸籍謄抄本の名称様式などが変わります

「戸籍謄本」は「戸籍の

全部事項証明書」「戸籍抄本」は「戸籍の個人事項証明書」に、それぞれ名称が変わります。

また、様式が「縦書き」から「横書き」になり、文章体であった出生・婚姻などの事項が項目化され、見やすくなります(見本参照)。

なお、発行手数料はこれまでと同じ450円です。

戸籍の電算化に合わせて、戸籍の附票も新しい様式になります。

新しい様式の戸籍の附票には、平成20年2月15日時点で現在の戸籍の附票に記載のある最新の住所から記載されます。

以前の住所の証明が必要な場合は、「改製原戸籍」の附票(発行手数料350円)を請求していただくこととなります。

戸籍の地番表示が一部変わります

本籍の地番に枝番がある場合、番地の後にある「の」の記載がなくなります。

【変更例】○○町12番地の3→○○町12番地3

氏名の文字が「正字」などに

法務省の通達により、電算化後は、常用・人名用漢

文字の置き換え例
左の文字が右の字体でコンピューターに記録されます

嶋→嶋 泰→泰
濱→濱 藤→藤
原→原 邊→邊

現在の戸籍は「改製原戸籍」へ

現在の戸籍は、「改製原戸籍」となります。

電算化後の戸籍には、平成19年10月31日以前に婚姻や死亡などで既に除かれている人の記載されません。

この記載された証明が必要な場合は「改製原戸籍」発行手数料750円を請求していただくこととなります。

市内に本籍があり、現在の戸籍の氏名が漢和辞典に載っていない文字で記載されています。

なお、この取り扱いには表記の変更であり、氏名を変更するものではありません。

「燃やせないごみ」の収集日にた

びたび収集

車の火災や爆発事故が発生しており、原因としては、危険物(スプレー缶・ガスポ

ンベ缶・ライターなどの混入が考えられます。

危険物を出す際には、必ずルールを守ってください。

「問い合わせ先」生活環境課 ☎(621)5202

「問い合わせ先」住民課 ☎(621)5137

「問い合わせ先」生活環境課 ☎(621)5202

現在

氏名	中野 太郎
住所	徳島県徳島市東区西町一丁目
生年月日	昭和25年10月15日
性別	男
職業	無職
婚姻	未婚
出生	昭和25年10月15日 徳島県徳島市東区西町一丁目
死亡	なし
転居	なし
世帯	世帯主 中野 太郎
家族	中野 太郎(男) 昭和25年10月15日 中野 花子(女) 昭和26年3月10日 中野 次郎(男) 昭和27年5月20日

見本

氏名	中野 太郎
住所	徳島県徳島市東区西町一丁目
生年月日	昭和25年10月15日
性別	男
職業	無職
婚姻	未婚
出生	昭和25年10月15日 徳島県徳島市東区西町一丁目
死亡	なし
転居	なし
世帯	世帯主 中野 太郎
家族	中野 太郎(男) 昭和25年10月15日 中野 花子(女) 昭和26年3月10日 中野 次郎(男) 昭和27年5月20日

本籍の地番に枝番がある場合、番地の後にある「の」の記載がなくなります。

【変更例】○○町12番地の3→○○町12番地3

氏名の文字が「正字」などに

法務省の通達により、電算化後は、常用・人名用漢

文字の置き換え例
左の文字が右の字体でコンピューターに記録されます

嶋→嶋 泰→泰
濱→濱 藤→藤
原→原 邊→邊

平成20年度 一時的保育の新規入所申し込みを受け付けます

週3日までの保育の申し込みを受け付けます。

【対象】市内に在住し、住民基本台帳に登録または外国人登録している家庭で、保護者の仕事や家庭の事情などで一時的に保育に欠ける、平成20年4月1日現在、小学校就学前である児童。

【保育時間】月～金曜日＝8:30～17:00 土曜日＝8:30～12:00 ※祝日は除く

【保育料】1日1,800円

【申し込み方法】2月1日(金)～29日(金)に各保育園へ。

保育園名	所在地	電話番号	定員(各日)	対象年齢
阿波国徳恵院	福島一丁目	622-8587	3人程度	4カ月～1歳
出来島	北出来島町1丁目	622-6383	15人程度	1歳後半～
前川乳児	南前川町3丁目	625-8676	3人程度	6カ月～2歳前半
南佐古	南佐古三番町	654-7521	10人程度	1歳後半～
さくら	住吉二丁目	625-7524	15人程度	2歳～
若松	名東町1丁目	631-3083	15人程度	2歳～
青葉	北矢三町二丁目	631-7289	15人程度	2歳～
島田	中島田町3丁目	632-0654	15人程度	1歳後半～
ひまわり	八万町大坪	668-2115	20人程度	2歳～
くるみ	川内町大松	665-3561	13人程度	1歳後半～
川内南アール	川内町下別宮西	665-1510	15人程度	2歳～
大原	大原町中須	663-2435	6人程度	2歳～
助任	中吉野町1丁目	626-1911	15人程度	1歳～
育英	中昭和町4丁目	626-3232	15人程度	1歳後半～
青風	北田宮二丁目	632-2333	15人程度	1歳後半～
川内わかば	川内町鶴島	665-7768	6人程度	1歳～
四国大学附属	寺島本町西2丁目	602-4860	15人程度	1歳後半～
めだか	北沖洲三丁目	664-4888	18人程度	1歳～

【問い合わせ先】各保育園、保育課 ☎(621)-5193

親子ふれあいプラザ

【2月の行事】 ☎657-0065
いずれも参加無料。※印は要申し込み。
★印は当日先着30人 ☆印は当日先着15人

◆子育てセミナー
「親子動物教室」
日時 2月5日(火) 10:30～11:30
場所 親子ふれあいプラザ(さきりんルーム)
講師 とくしま動物園職員
対象 就学前の子どもとその保護者

◆親子教室
対象：就学前の子どもとその保護者

日時	内容
毎日10:30～11:00 14:30～15:00	絵本の読み聞かせ
1日10:30～11:20	節分★
6日10:30～11:30	歯みがき指導☆
14日10:30～11:20	ひな人形をつくる★
15日10:30～15:00	子育てカウンセリング※ カウンセラー 和田厚子さん(英語も可)
21日10:30～11:20	お誕生パーティー※(2月生まれ)

開館時間は9:00～18:00(日・祝は16:00まで)月曜日は休館

不用品活用

【譲ります】(品名、使用年数、価格)
▷オイルヒーター、20年▷おもちゃのキーボード、3年▷餅つき機、20年▷布団乾燥機、20年▷五月人形、35年▷電子ピアノ(子ども用)、3年、1,000円※価格なしはすべて無償

【譲ってください】▷卓球台▷阿波おどりの鳴り物▷電子ピアノ

☎はかぎに希望の品(1人1品目)・住所・名前・電話番号を記入し、1月21日(明)までに消費生活センター(〒770-0834元町1)へ。同25日(金)に抽選し、当選者に連絡。詳しくは、徳島市ホームページでご確認ください。

問 徳島市消費生活センター ☎625-2326火曜日・祝日は休み

市バス 旅への誘い

◆せとうち七福神めぐり
2月3日(日)▷日帰り▷
8,500円(折袴料込み・昼食付き)

◆神戸・南京町
春節祭見物とフリータイム
2月7日(木)▷日帰り▷
5,000円(昼食なし)

◆京の冬の旅 ①非公開放文化財を訪れて②嵐山・嵯峨野自由散策
2月9日(土)～10日(日)▷泊2日▷
26,000円(朝1・昼2食付き)

◆石切剣神社・清荒神生田神社
2月14日(木)▷日帰り▷
7,000円(昼食付き)

◆花と温泉めぐりミステリーツアー
2月24日(日)▷日帰り▷
9,000円(昼食付き)

問 市バス観光係 ☎652-2133

重度心身障害者医療費助成(65歳以上)制度の助成対象者の要件が改正されます

ことし4月から老人保健制度が「後期高齢者医療制度」に変わります。これに併せて「重度心身障害者等に対する医療費の助成に関する条例」が改正され、重度心身障害者医療費助成を受けている65歳以上の人は、後期高齢者医療制度に加入しないと、4月以降は重度心身障害者医療費の助成が受けられなくなります。

このため、現在助成を受けている人でまだ老人保健に加入していない人は、お早めに老人保健への加入手続きをしてください。

老人保健に加入した人(既に加入している人を含む)は、4月からは自動的に後期高齢者医療制度の被保険者となり、重度心身障害者医療費の助成が受けられます。

【問い合わせ先】福祉課 ☎(621)-5513

掲示板

申…お申し込み方法 問…お問い合わせ先

募集

徳島産「旬の味」教室

2月2日(土)10:00～12:00。県青少年センター(徳島町城内)4階調理実習室で。徳島産の米、新鮮な旬の野菜(れんこんなど)を使用。定員は20人(抽選)。参加費は500円。**申**はがきに住所・名前・電話番号を記入し、1月28日(月)(必着)までに農林水産課(〒770-8571 幸町2-5 ☎621-5246)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。

徳島市交通局の路線バス嘱託運転士

交通局で勤務する路線バス嘱託運転士を若干名募集。応募資格は第2種大型免許を持ち、2月4日時点で60歳未満の人。ほか募集要項(交通局で配布)のとおり。**申**所定の用紙で1月21日(月)までに交通局総務課(万代町7 ☎623-2151)へ。

徳島ファミリー・サポート・センター提供会員

子育ての応援をする提供会員を募集。対象は、市内在住で育児の応援ができる人。資格・経験・性別は問いませんが、講習会受講と会員登録(ともに無料)が必要。**◆**提供会員講習会＝1月22日(土)13:30～16:30。徳島ファミリー・サポート・センター(昭和町3 労働福祉会館4階)で。**問**徳島ファミリー・サポート・センター(☎611-1551)、商工労政課(☎621-5225)

ガラス工芸体験観光

2月3日(日)徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。吹きガラス体験＝9:30～11:45。対象は15歳以上(中学生は除く)。参加費2,500円。1月20日(日)0:00から電話受け付け。先着6人。マサンドプラスト体験＝13:00～17:00。参加費1,000～1,500円。当日受け付け(15:00まで)。**申**徳島ガラススタジオ(☎669-1195)へ。

地震対策・家具転倒防止実践講座

2月3日(日)13:30～16:30。住吉・城東コミュニティセンター(住吉4)で。内容は、家具転倒防止対策、工具の使い方、ガラスの飛散防止フィルムの張り方など。定

員は50人。受講料は無料。

申2月1日(金)までにNPO法人阿波グローバルネット(☎652-8019)、危機管理課(☎621-5527)へ。

新春ふれあい寄席

2月9日(土)13:30～15:00。ふれあい健康館(沖浜東2)1階ホールで。落語家・笑福亭学光さんによる落語など。定員は200人(抽選)。参加は無料(整理券が必要)。**申**はがきまたは所定の用紙に、住所・名前・電話番号を記入し、1月24日(木)(必着)までに、ふれあい健康館(〒770-8053 沖浜東2-16 ☎657-0190)へ。

ふれあい健康館講座

日時	内容	定員・受講料など
1/30(水)13:30～14:30	いきいき英会話	20人。対象はおおむね60歳以上。受講料500円。
2/1(金)①13:00～②14:00のいずれか	ママと一緒に英語で遊ぼう	各10組。対象は2～3歳の子どもと保護者。受講料1組500円。
2/3(日)13:00～14:00	オカリナ演奏と劇「赤ずきんちゃん」	200人。受講料親子で500円(3歳以上の子どものみは1人100円)。
2/9(土)13:30～15:00	歯の健康と手型作り	30人。対象は子どもと保護者(大人のみも可)。受講料300円、材料費500円。

申はがき(1枚に1講座)に希望の講座名・住所・名前(ふりがな)・電話番号を記入し、講座開講日の7日前(必着)までにふれあい健康館(〒770-8053 沖浜東2-16 ☎657-0190)へ。徳島市ホームページ「電子申請」からも申し込み可。応募多数の場合は抽選。

催し

第28回徳島市障害者福祉展

2月2日(土)10:00～17:00。ふれあい健康館(沖浜東2)1階きかけ空間で。障害のある人の作品の展示・即売のほか、茶席、手話コースなど。参加は無料。**問**福祉課(☎621-5177 621-5300)

徳島城博物館の催し

▶古典の小箱「朝顔の宮ものがたり」源氏物語よりの開催＝1月19日(土)13:30～15:00。講師は藤井悦子さん。▶書の講座受講生発表会＝1月22日(火)～27日(日)。同館で開かれ

ている「書の講座」受講生の作品展。いずれも入場は無料。入館料(大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料)が必要。

問徳島城博物館(☎656-2525)

ガラス工芸ミニワークショップ

1月20日(日)13:30～16:30(受け付けは16:00まで)。シビックセンター3階ロビーで。土ちやんの手形・足型・ババのげんこつ型などのガラス製品を制作。定員は30人(先着)。手型・足型1個4,000～5,000円、げんこつ型1個3,000～4,000円。**問**シビックセンター(☎626-0408)へ。

おしらせ

市有地を公売

市有地を一般競争入札により公売。物件＝南坪町4丁目17番・宅地・423.71㎡(実測)。1月22日(火)10:00から現地説明会。入札は1月31日(木)10:00から市役所7階物品入札室で。**申**所定の用紙で、1月25日(金)までに管財課(市役所7階 ☎621-5051)へ。

建設工事などの登録申請を受け付け

対象は、県内に主たる営業所(本社)がある①建設工事業者②建設コンサルタント業者③用地取得に係る業務を行う人(司法書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士・補償コンサルタント業者)④市内の推進工事業者⑤市内の解体工事業者一で、競争入札に参加希望の人。有効期間は6月1日～平成21年5月31日。ただし、②③については追加登録年のため既登録業者は申請の必要なし。**申**2月1日(金)～15日(金)に、監理課(市役所5階 ☎621-5326)へ。

住民税の住宅ローン控除説明会

1月23日(水)～25日(金)9:00～18:00。市役所1階国際親善コーナーで。住民税の住宅ローン控除に関する相談や申告の受け付け。対象は1月1日に市内在住で住民税の住宅ローン控除の適用を受ける給与所得者。**問**市民税課(☎621-5063～5065)

視覚障害者への窓口対応機器の設置

視覚障害のある人が、申請手続きなどを円滑に行えるように文字を拡大できる「視覚障害者用拡大読書器」、文書を読み上げられる「視覚障害者用活字文書読み上げ装置」を福祉課窓口に設置していますのでご

利用を。

問福祉課(☎621-5177)

徳島市共通商品券の有効期限

米寿のお祝いに贈呈した、徳島市共通商品券の有効期限は平成20年3月16日(日)。同封のしおりに記載の店舗でご利用を。

問ながいき課(☎621-5176)

住宅・土地統計調査にご協力

2月1日を基準日として、住宅・土地統計調査を全国一斉に実施。県知事の任命を受けた指導員が訪問しますので、ご協力を。**問**情報推進課統計担当(☎621-5470)

浄化槽の一斉調査にご協力

2月8日(金)まで実施。県の委託を受けた(社)徳島県環境技術センターが、浄化槽の設置・維持管理・保健所への届け出状況などを調査。今回の対象は津田・加茂地区。調査員がお伺いした際にはご協力を。なお、他の地区でも今後調査を順次実施。**問**(社)徳島県環境技術センター(☎636-1234)、生活環境課(☎621-5217)

市役所の課の配置が一部変わります

本館および南館1・2階の課の配置が1月15日(火)から一部変わります。来庁時はお間違えないようご注意ください。なお、移動に伴う電話番号やファクス番号の変更はありません。

移動する課	移動先
ながいき課(本館1階)	南館1階
介護保険課(南館2階)	南館1階
保護課(南館1階)	南館2階

問新窓口設置準備室(☎621-5147)

糖尿病予防大作戦 ～見逃しません、あなたの糖尿病～

【とき】2月3日(日)10:00～15:00
【ところ】NHK放送会館(寺島本町1)
【参加・検査料】無料(申し込み不要)

時間	実施内容
10:00～15:00	血糖値・体脂肪測定や健康相談
10:00～11:00	ヴォルティスコーナー
11:00～11:30	親子体操
13:00～14:00	ウォーキング (雨天時はストレッチに変更)

※駐車場はありません。

【問い合わせ先】保健センター(☎656-0531)

EM生ごみ処理容器とポカシを無料交付

【対象】市内在住で庭や菜園があり、たい肥を活用できる人。団体は不可。
【交付方法】処理容器1個、ポカシ半月分
【交付数】100個(1世帯につき1個。応募多数の場合は抽選)
【交付方法】説明会(30分程度。当選者に通知)を開催し、会場で容器とポカシを交付します。
【申し込み方法】往後はがきに「EM容器希望」と明記の上、住所、世帯主名(ふりがな)、電話番号、返信あて名を記入し、1月31日(日)(当日消印有効)までに、生活環境課(〒770-8571幸町2-5)へ。
【問い合わせ先】生活環境課(☎621-5202)

シンポジウム LEDが見えるまち「徳島」

【とき】2月5日(火)14:00～16:45
【ところ】阿波観光ホテル5階パステルパレス
【内容】▶基調講演「光のアートとまちづくり」女子美術大学教授・北川フラムさん▶パネリディスカッション・質疑応答「LEDが見えるまち「徳島」の実現に向けて」
パネリスト＝北川フラムさん、徳島大学工学部教授・山中英生さん、日亜化学工業副社長・田島登さん、NPO法人新町川を守る会理事長・中村英雄さん、徳島市長・原秀樹
コーディネーター＝財団法人徳島経済研究所専務理事・田村耕一さん
【定員】300人(事前に申し込みが必要)
【問い合わせ先】商工労政課(☎621-5225)

保育士・幼稚園教員の臨時職員選考試験を実施

平成20年度に雇用する臨時保育士と臨時幼稚園教員の選考試験を2月10日(日)に実施します。**【申し込み方法】**所定の用紙で1月28日(月)までに各担当へ。郵送の場合は書留で(1月28日(日)当日消印有効)。なお、申込用紙は、市役所1階案内と担当課にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に臨時保育士請求または「臨時幼稚園教員請求」と朱書きし、返信用封筒(あて先を記入し、120円切手を貼った角形2号)を同封してください。

【臨時保育士】
【会場】市役所13階大会議室
【受験資格】都道府県知事に対して保育士登録を行った人か、平成20年3月31日までに登録ができる見込みの人
【試験内容】小論文・面接
【問い合わせ先】保育課(☎621-5195)

【臨時幼稚園教員】
【会場】中央公民館7階
【受験資格】教育職員免許法による幼稚園教諭免許状を持つか、平成20年3月31日までに取得できる見込みの人
【試験内容】小論文・面接
【問い合わせ先】学校教育課(☎621-5413)

市営住宅の入居者を募集します

所得基準(公営住宅＝月額200,000円以下、改良住宅＝月額137,000円以下、高齢者・障害者世帯・小学校就学前の子どものいる世帯は別基準)があります。家賃は所得などにより決定します。また、単身者での申し込みについては、申し込み条件(例:昭和31年4月1日以前に生まれた人、1～4歳の障害者手帳を持つ身体・知的・精神障害者、特に居住の安定を図る必要があると認められた人)があります。詳しくはお問い合わせください。
【申し込み方法】2月5日(火)6:00(火)8:30～17:00、市役所4階401会議室で受け付け。入居申込書、所得の証明書、住民票などが必要。2月8日(金)に同会議室で抽選。
【問い合わせ先】住宅課(☎621-5286)

入居区分	単身入居	住宅名	号数	所在地	建設年次	階	間取り(畳)	家賃(円)
公営	可	末広3棟	17	末広四丁目9番42-17	S44	4	6-6-D4.5	8,200～13,600
公営	可	末広13棟	7	末広四丁目9番19-7	S45	4	6-6-D4.5	8,600～14,300
公営	可	末広14棟	904	末広四丁目10番14-904	H06	9	6-6-5.5-L9.5	31,700～52,500
公営	可	安宅1棟	102	安宅一丁目9番26-102	S56	1	6-6-4-L9	20,300～33,600
公営	可	城東3棟	105	城東町一丁目5番10-105	S62	1	6-6-4.5-D6.5	24,600～40,800
公営	可	城東6棟	202	城東町一丁目3番15-202	S63	2	6-6-4.5-D6	25,300～41,800
公営	可	住吉東4棟	103	城東町二丁目4番5-103	S60	1	6-6-6-D6	22,200～36,700
公営	可	竹須賀	11	川内町竹須賀7番地	S44	1	6-4.5-3-K3	9,500～15,700
公営	可	不動4棟	14	不動東町2丁目1517番地の2	S47	3	6-6-6-D5	14,500～24,100
公営	可	不動6棟	8	不動東町1丁目28番地の2	S47	4	6-6-6-D5	14,700～24,400
公営	可	北島田2棟	6	北島田町3丁目67番地の1	S45	3	6-4.5-4.5-D8	12,400～20,500
公営	可	北島田13棟	16	北島田町3丁目154番地の1	S51	3	6-6-6-D6	17,600～29,200
公営	可	名東3丁目7棟	102	名東町3丁目449番地の2	H11	1	6-4.5-K3.8	19,200～31,800
公営	可	芝原2棟	20	南町町芝原野56番地の1	S48	2	6-6-4.5-D6	16,100～26,600
公営	可	一宮西	7	一宮町西1387番地の1	S52	1	6-4.5-4.5-K4	13,000～22,600
公営	可	樋口南棟	303	上八万町樋口260番地	H18	3	6.3-5.5-D6.5	21,100～35,000
改良	可	昭和	208	昭和町1丁目39番地の3	S43	2	6-3-D5	7,100～8,600
改良	可	福島高層	103	福島一丁目10番25-103	S46	10	6-4.5-3-D4.5	9,300～11,300
改良	可	福島中層	10	福島一丁目10番29-10	S45	5	6-6-D4.5	9,100～11,000
改良	可	常三島1棟	6	中常三島町3丁目14番地の17	S46	3	6-6-D4.5	8,700～10,600

新しい徳島市民病院 1月28日(月)に開院

平成16年から建設中だった新しい徳島市民病院（北常三島2）の第1期工事が完成し、1月28日(月)に開院します。

現病院の北側に建つ新しい病院は、延べ床面積3万7000平方メートル。地上12階、地下1階の鉄骨鉄筋コンクリート造りで、外構工事などを経て、平成21年度中に全面完成の予定です。

開院当初の病床数は、339床（一般病床295床、回復期リハビリテーション病棟40床、人間ドック4床）のうち309床で、第2期工事が完成する来年秋ごろまでに全床利用可能になる予定です。

診療科は、内科、外科、脳神経外科、整形外科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、放射線科、泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科の13科。

新病院では、すべての病室内にトイレを設置し、すべてのベッドが窓に面するよう配置するなど、入院患者の快適さの向上と早期離床の促進を図っています。また、建物全体に免震構造を採用したほか、屋上には緊急避難用のヘリポートを設置し、

防災対策を充実させました。太陽光発電設備を導入し、省エネや環境保護にも配慮しています。

新病院は、地域における急性期病院として、高度で良質な医療を提供するとともに、公立病院として、政策医療・専門医療を推進し、市民の皆さんに信頼される病院を目指していきます。

新市民病院で働きませんか

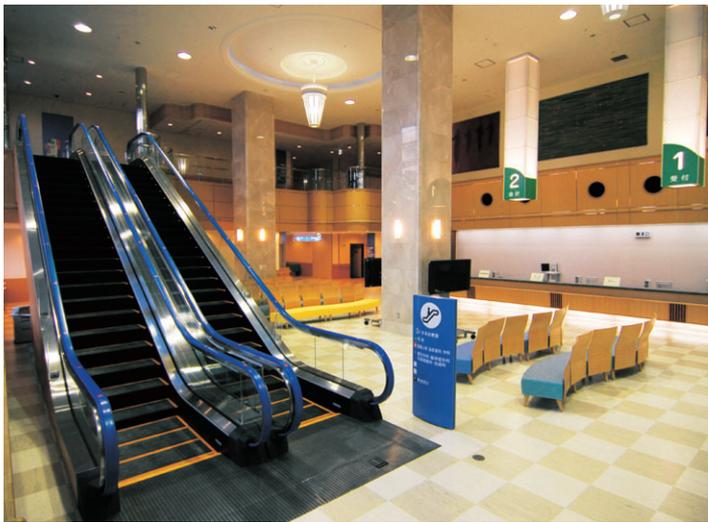
【臨時職員募集】

【募集職種】▷看護師▷理学療法士
 【募集人数】▽看護師=若干名▷理学療法士=2人
 【日給】▷看護師=経験年数に応じて9,400円～12,600円▷理学療法士=7,950円
 【採用時期】▽看護師=随時▷理学療法士=4月1日から
 【申し込み方法】電話で、市民病院管理課(☎622-5121 内線340)へ。

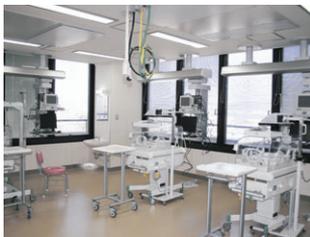
【休診と救急受け入れ停止のご案内】

市民病院では、新病院への移転作業に伴い、1月25日(金)を外来休診日とし、救急の受け入れも1月25日(金)0:00～28日(月)8:30の間、停止させていただきます。休診、救急受け入れ停止の間は、診療可能な病院をご案内します。

【問い合わせ先】市民病院医事課(☎622-5121)



▲ユニバーサルデザインを基本とし、分かりやすく使いやすい玄関ホール



▲小さな命をしっかりと守る充実のNICU



▲すべてのベッドが窓に面し、快適さが向上した病室



▲急性期病院にふさわしい充実した手術室



▲屋外でゆったりリハビリができるリハビリ庭園

新病院開院のごあいさつ

徳島市民病院事業管理者 湊 省

このたび、新病院建設第1期工事が無事に完成し、1月28日から新病院で診療を始めることになりました。最近の医療を取り巻く環境が激変する中で、徳島市民病院は地域の中核病院として価値ある存在として機能するため、病院機能の変革に努力しています。



変革のポイントは、医療連携に基づく地域医療提供体制の確立です。徳島市民病院は二次救急、手術などを中心とした質の高い入院医療に特化し、地域の医療機関と密接な連携を構築し、地域社会にとって価値ある地域医療提供体制の核となって機能していきたいと思えます。

新病院の開院を機に、更に地域社会に信頼される医療機関となるよう職員一同心新たに努力していきますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】徳島市民病院 (622)5121

【問い合わせ先】徳島市民病院 (622)5121

1/15～21は防災とボランティア週間 災害に強いまちづくりを ～地域防災力の向上を目指して～

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災では、6千人以上の尊い命が失われましたが、ボランティア活動や住民の自主的な防災活動が大きな役割を果たし、それに対する私たちの認識が深まりました。

このことから、災害時におけるボランティア活動、自主的な防災活動などについての認識を深め、災害への備えの充実強化を図ることを目的に、「防災とボランティアの日」(1月17日)と「防災とボランティア週間」(1月15日～21日)が制定されました。

大規模災害が発生した場合、「自助」「共助」の果たす役割は大変重要です。大切な命や財産を災害から守るためにできる身近な助け合いやボランティアについて考えてみましょう。

【自主防災組織を結成しよう!】

現在、徳島市内には487の自主防災組織があり、約41,

000世帯が加入しています(1月8日現在)。未結成地区の皆さんは、この機会に自治会や町内会で話し合い、いざというときのために自主防災組織を結成しましょう。なお、自主防災組織の結成方法などについては、危機管理課、または徳島市が委託している自主防災組織結成促進員へご相談ください。

◆防災とボランティア週間に伴うパネル展

【とき】1月15日(火)～18日(金)8:30～17:00
 【ところ】市役所1階国際親善コーナー
 【内容】地震(昭和南海地震、新潟県中越沖地震など)、風水害、災害ボランティアの活動写真、自主防災組織の結成や活動状況などのパネル展示、同報無線の津波警報試聴

◆平成19年度徳島市民総合防災訓練【八万地区】

今年度から市民参加型の訓練内容に変更し、今回は八万地区で次のとおり実施します。訓練を見学する人は公共交通機関をご利用ください。

【とき】1月20日(日)9:00～12:00(八万小・中学校での

訓練開始は10:00～)
 ※雨天時は八万小・中学校の屋内運動場での訓練種目のみ実施。訓練中止の決定は7:00

【ところ】八万小学校、八万中学校

【内容】避難訓練、救出・搬送訓練、応急処置訓練、避難所設営・運営訓練、炊き出し訓練など

【問い合わせ先】危機管理課(☎621-5527)

◆市民防災研修会

【とき】1月27日(日)10:00～12:00

【ところ】市役所13階大会議室

【内容】講演「阪神・淡路大震災～その体験を語る～」

【講師】阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 語り部 谷川三郎さん

【参加費】無料 【定員】230人(先着)

【申し込み方法】電話で危機管理課(☎621-5527)へ



▲市民総合防災訓練の様子(昨年8月、加茂名小学校)